



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 エブレン株式会社
コード番号 6599 URL <https://ebrain.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 042-646-7171

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,012	0.9	145	1.6	146	5.2	92	6.7
2023年3月期第1四半期	1,003	3.9	147	8.6	138	5.8	86	2.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 96百万円 (4.2%) 2023年3月期第1四半期 101百万円 (6.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	61.22	
2023年3月期第1四半期	57.39	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,619	4,253	75.7
2023年3月期	5,604	4,197	74.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,253百万円 2023年3月期 4,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		27.00	27.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,060	0.4	294	2.1	294	1.7	189	1.6	125.25
通期	4,310	1.2	659	0.4	659	0.7	431	1.1	285.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	1,536,000 株	2023年3月期	1,536,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	27,026 株	2023年3月期	27,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	1,508,974 株	2023年3月期1Q	1,508,974 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻の長期化による資源・エネルギー価格の高騰に加え、世界的なインフレの高止まり、各国の政策金利引き上げによる金融不安等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

我が国経済も、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、社会経済活動に持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、急激な為替変動、原材料やエネルギー価格の高騰等により、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループにおいてはゼロコロナ政策に伴う中国経済の低迷や、ウクライナ問題に伴う世界的な需要の低迷により、2021～2022年に過去最高額を更新する勢いで成長した半導体市場が、メモリ向けを中心に半導体製造装置への設備投資の凍結や延期が相次ぎました。その影響により主力である計測・制御分野の売上高が減少しました。

通信・放送分野、電子応用分野、交通関連分野は、電子部品の入荷状況が一部で改善してきた影響により、受注残の消化が進み、売上高が増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,012百万円（前年同四半期比0.9%増）、営業利益145百万円（前年同四半期比1.6%減）、経常利益146百万円（前年同四半期比5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

当社グループは、産業用電子機器及び工業用コンピュータの設計・製造・販売を専門として行っており、セグメントは単一でありますので、セグメントごとに経営成績の状況は開示しておりませんが、営業品目の応用分野別売上の概況は、次のとおりであります。

通信・放送 [通信・放送・電力関連]

電子部品の入荷状況が一部で改善したことにより、電力関連を中心に堅調に推移しました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比4百万円（6.8%）増の74百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の6.9%から7.3%となりました。

電子応用 [HPC(スーパーコンピュータ)・医療関連]

電子部品の入荷状況が一部で改善したことにより、欧州を中心に医療機器への設備投資が堅調に推移しました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比37百万円（47.1%）増の118百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の8.0%から11.7%となりました。

計測・制御 [半導体製造装置・検査装置・FA関連]

自動車向けパワー半導体は堅調に推移しましたが、GAFAMの業績低迷によりデータセンターやスマホ向け設備投資が縮小され、メモリ向け半導体を中心に設備投資の凍結や延期がありました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比61百万円（8.9%）減の634百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の69.4%から62.7%となりました。

交通関連 [鉄道・信号・ITS(高度道路交通システム、ETC等) 関連]

顧客の電子部品の入荷状況が一部で改善したことにより、納入制限が解除された製品がありました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比37百万円（30.9%）増の159百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の12.1%から15.7%となりました。

防衛・その他 [防衛用のレーダー、通信関連]

当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比9百万円（25.5%）減の26百万円となり、売上構成比率は前年同四半期の3.5%から2.6%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて15百万円増加し、5,619百万円となりました。各区分の主な増減要因は以下のとおりであります。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4百万円増加し、4,329百万円となりました。増加要因としては、電子記録債権52百万円、商品及び製品42百万円、仕掛品34百万円、原材料及び貯蔵品32百万円の増加であります。減少要因としては、受取手形及び売掛金118百万円、現金及び預金27百万円の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて11百万円増加し、1,289百万円となりました。増加要因としては、繰延税金資産8百万円、ソフトウェア2百万円の増加であります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて36百万円減少し、977百万円となりました。減少要因としては、未払法人税等68百万円、賞与引当金36百万円、支払手形及び買掛金27百万円の減少であります。増加要因としてはその他(未払費用)75百万円の増加であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて56百万円増加し、4,253百万円となりました。増加要因としては、親会社株主に帰属する四半期純利益92百万円であります。減少要因としては、配当金40百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.8%増加し、75.7%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の予想につきましては、おおむね計画どおりに推移しており、現時点では、2023年5月12日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました数値からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,922,264	1,894,271
受取手形及び売掛金	649,891	530,938
電子記録債権	270,388	322,593
商品及び製品	118,453	161,226
仕掛品	292,598	327,259
原材料及び貯蔵品	1,019,316	1,051,717
その他	53,031	41,972
流動資産合計	4,325,944	4,329,978
固定資産		
有形固定資産		
土地	711,239	711,239
その他(純額)	173,322	171,535
有形固定資産合計	884,561	882,774
無形固定資産	14,326	16,781
投資その他の資産	379,357	389,806
固定資産合計	1,278,244	1,289,362
資産合計	5,604,189	5,619,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	741,779	714,659
未払法人税等	134,867	66,313
賞与引当金	53,660	17,240
受注損失引当金	2,931	4,682
その他	80,886	175,091
流動負債合計	1,014,126	977,986
固定負債		
役員退職慰労引当金	214,119	211,005
退職給付に係る負債	172,947	171,706
その他	5,970	5,496
固定負債合計	393,036	388,208
負債合計	1,407,163	1,366,194
純資産の部		
株主資本		
資本金	143,010	143,010
資本剰余金	136,999	136,999
利益剰余金	3,882,046	3,933,684
自己株式	△25,981	△25,981
株主資本合計	4,136,075	4,187,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,996	3,938
為替換算調整勘定	57,953	61,494
その他の包括利益累計額合計	60,949	65,432
純資産合計	4,197,025	4,253,146
負債純資産合計	5,604,189	5,619,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,003,336	1,012,397
売上原価	756,749	763,314
売上総利益	246,587	249,083
販売費及び一般管理費	99,277	104,059
営業利益	147,309	145,023
営業外収益		
受取利息	92	912
受取配当金	17	19
保険解約返戻金	149	2,610
その他	170	1,966
営業外収益合計	430	5,508
営業外費用		
支払利息	12	—
為替差損	8,732	4,350
その他	0	—
営業外費用合計	8,745	4,350
経常利益	138,995	146,182
特別損失		
固定資産除却損	—	116
特別損失合計	—	116
税金等調整前四半期純利益	138,995	146,066
法人税、住民税及び事業税	54,066	62,752
法人税等調整額	△1,668	△9,067
法人税等合計	52,397	53,685
四半期純利益	86,597	92,380
親会社株主に帰属する四半期純利益	86,597	92,380

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	86,597	92,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△386	941
為替換算調整勘定	14,895	3,541
その他の包括利益合計	14,509	4,483
四半期包括利益	101,106	96,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,106	96,863

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。